

社会科学研究科経営学専攻 博士後期課程

入試区分	評価方針
一般入試	大学院修士課程または相当する研究機関で学んだ経営学に関する専門知識と外国語の能力が十分に身につく、博士後期課程での研究が可能かどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。
社会人入試	専攻する研究分野に関する専門的知識や、実務における実績が確かであり、博士後期課程での研究が可能かどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。